

自ら考え・伝え・人とつながる子ども

太子町立山田小学校



学校教育目標

確かな学力

解決する力

豊かな心

健康で安全な生活

研究主題

自分の考えを豊かに
表現し、ともに学び合う
児童の育成

～心の力(非認知能力)を
育む授業づくり～

学校の規模

児童数: 156名

学級数: 10学級
(うち: 支援学級3)

マスコットキャラクター

やまっち



山つあん



研究の流れ

本校では、「自ら考え・伝え・人とつながる子ども」をめざす子ども像に掲げ、令和4年度から3年間は認知能力中心の研究を行ってきました。

1年目 思考を促す 知的探究心をくすぐる「しかけづくり」。

2年目 思考を整理する 自分の考えを深め、分類・整理する。

3年目 思考を発信する 他者と考えを比較し、「聞く力」を育成する。

3年間の取組みの振り返りとして、認知能力を土台とした非認知能力の育成が必要だという振り返りに至りました。

そこで令和7年度より非認知能力を育む授業づくりの研究を始めました。また、「非認知能力」を「心の力」と名づけ、太子町全体でも取組みを始めました。

4年目 心の力を「意識」した授業
子どもを主語にした心の力(非認知能力)へのアプローチを開始。

5年目 心の力を「育む」授業づくり
全員参加で自己肯定感と心の力を高める授業実践の取組みを開始。

「ねらい」は教科に関する資質・能力を、「ねがい」は心の力(非認知能力)をあらわします。私たち教員は、「ねらい」と「ねがい」の二本柱で、授業を組み立て、子どもたちの教育に取り組んでいます。

やまっちとめざそう! じぶんのせいちょう(1~3ねんせい)

🌟 できた!【基準に到達】 🎵 もう少し!【基準到達間近】 🌱 これから!【基準に未到達】

じぶんを たかめる ちから	「まずはやってみよう」というきもちもつて、じぶんのちからをきかせることができる。	「まずはやってみよう」というきもちもつて、じぶんのちからをきかせることができる。	「まずはやってみよう」というきもちもつて、じぶんのちからをきかせることができる。
じぶんと むきあう ちから	じぶんのきもちをかんがえ、おちつかせる力	うまくなかれないきもち、じぶんのきもちをきかせる力	うまくなかれないきもち、じぶんのきもちをきかせる力
つながる ちから	ともだちときょうりょくする力	だれともなかくきょうりょくして、うまくなかれないきもちをきかせる力	だれともなかくきょうりょくして、うまくなかれないきもちをきかせる力

やまっちと共に目指す! 成長ルーブリック(4~6年生)

	[STEP 3] 基準に到達	[STEP 2] 基準到達間近	[STEP 1] 基準に未到達
自分を 高める力	目標や夢に向かって具体的に行動し、難しいことにも進んで立ち向かうことができる。	自分の目標を見つけ、達成するために何をすべきかを考えて行動することができる。	自分の目標を見つけ、苦手なことにもまずはやってみようという気持ちで取り組むことができる。
自分と 向き合う力	自分と向き合う力	自分と向き合う力	自分と向き合う力
つながる力	つながる力	つながる力	つながる力

学習で育む心の力

生活科



つながる力

「みんなでおたまじゃくしを育てたい。」という子どもたちの発言から、クラスで育てることになりました。水替えやえさ当番も子どもたちで話し合って決めます。また、獣医さんもゲストティーチャーとしておたまじゃくしとカエルの生態について教えてくれました。

社会科



高める力

つながる力

太子町のぶどうの良さを知った子どもたち。「このぶどうを太子町以外の人にも伝えたい」という思いから学習が発展しました。子どもたちはどのように良さを伝えるか、話し合い活動を通して、自分の考えをよりよいものにまとめていく姿が見られます。

算数科



高める力

向き合う力

基礎学力向上をめざして、算数の授業開始時に、計算タイムを行っています。「次回は、100点とるぞ。」や「5秒タイムを縮めたい。」など子どもたちは各自、目標を決め、前向きに取り組んでいます。ねばり強く、あきらめず毎日チャレンジする子どもたちの姿が見られます。

音楽科



高める力

つながる力

音楽表現の楽しさを味わう中で、友達の声や表現に耳を傾けるなど、関わり合う経験をすることにより、自分の表現との違いに気づいたり認め合ったりすることによってつながる力を育みます。安心できる環境で歌の発表をする子どもたち。挑む力も育まれています。

図画工作科



高める力

造形遊び。自分の思い描くイメージを形にするため、材料を工夫し、失敗を乗り越えながら制作を進めていく子どもたち。正解がない自由な表現の場でも、高める(挑む)力を育んでいます。

国語科



高める力

向き合う力

友達の音読を聞いたり、自分の読み方を振り返ったりする中で、「もっと上手に読めるようになりたい。」と新たな目標をもち、よりよい音読をめざして工夫する子どもたち。「やってみよう」と挑戦する力が育まれます。

学校全体で育む心の力

気持ちがつまった メッセージボード



全校児童がお互いに温かいメッセージを交換し、心を通わせるボードです。感謝の言葉やエールがつまっています。

全校遠足



山田小学校の特色のひとつである「全校遠足」。リーダーシップを発揮する高学年の姿と、そんな高学年にあこがれる低学年の姿が見られます。

支援学級との交流



支援学級で育てたじゃがいもを使って、5年生と支援学級の児童がカレーを作っています。お互いが相手を思いやりながら、つながることができた交流会になりました。